

平成 22 年 度  
事 業 計 画 書

社団法人 日本循環器管理研究協議会

平成 22 年度における事業計画は次の通りである。

## I 諸会議の開催

- |                            |             |                            |
|----------------------------|-------------|----------------------------|
| 1 常任理事会                    | 年 1 回開催予定   | 第 50 回（平成 23 年 1 月予定）      |
| 2 理事会                      | 年 1 回開催     | 第 55 回（平成 22 年 5 月 27 日開催） |
| 3 評議員会                     | 年 1 回開催予定   | 第 43 回（平成 22 年 5 月 28 日開催） |
| 4 定期総会                     | 年 1 回開催予定   | 第 46 回（平成 22 年 5 月 28 日開催） |
| 5 各種委員会                    |             |                            |
| ・雑誌編集委員会                   | 年 1 回開催     | 第 39 回（平成 22 年 5 月 27 日開催） |
| ・選挙管理委員会                   | 年 1 回開催予定   | ※平成 22 年 12 月              |
| ・財務改善委員会                   | 必要に応じて開催する。 |                            |
| ・学会・総会あり方委員会               | 〃           |                            |
| ・広報委員会                     | 〃           |                            |
| ・日循協認定生活習慣改善保健指導士<br>制度委員会 | 〃           |                            |

## II 啓発・教育事業

本協議会の目的である循環器疾患の予防・管理に関する思想の普及及び啓蒙活動を達成するため次の啓発・教育事業を行う。

### 1. 第46回日本循環器病予防学会・日本循環器管理研究協議会総会

主題： 循環器疾患と食生活

会期： 【第1日目】平成22年5月28日(金) 9時30分～18時

【第2日目】平成22年5月29日(土) 9時20分～12時30分

会場： 東京大学医学系研究科教育研究棟 14階鉄門講堂、13階第5、第6セミナー室  
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

会長： 川久保 清（共立女子大学家政学部教授）

プログラム： ■会長講演「循環器疾患と食生活」

川久保 清（共立女子大学家政学部）

■財団法人日本心臓財団設立40周年記念講演会

「循環器予防をめぐるジレンマ：心房細動を題材に」

山下 武志（財団法人心臓血管研究所）

■教育講演「特定健診・特定保健指導を振り返って」

津下 一代（あいち健康の森健康科学総合センター）

■シンポジウム「循環器病と地理空間の関連：GISと空間疫学の応用」

○「健康な街」を視る：GISと空間疫学によるアプローチ

中谷 友樹（立命館大学文学部地理学教室・歴史都市防災研究センター（兼任））

○心停止発生地点に着目したAEDの最適配置

片岡 裕介（東京大学空間情報科学研究センター）

○食環境研究への応用：日本におけるフードデザート問題

岩間 信之（茨城キリスト教大学文学部文化交流学科）

○小型GPSと加速度計を組み合わせた身体活動の空間時間パターン評価

梅崎 昌裕（東京大学大学院医学系研究科人類生態学分野）

■平成20年度財団法人健康管理事業団による研究助成対象者報告会

○口腔衛生状態と脳梗塞発症の関連に関する症例対照研究

小倉 正恒（海上自衛隊第1術科学校衛生課）

○慢性腎臓病非合併日本人男性における血清シスタチンCと大血管機能障害の関連の報告

富山 博史（東京医科大学第二内科）

○糖尿病予防の効果に関する研究 -自信度および時間的余裕と6ヶ月間の介入効果との関連-

岡山 明（財団法人結核予防会第一健康相談所）

■一般演題(口演)・・・44題

■評議員会

■総会

■授賞式

・日本循環器病予防学会奨励賞 ・日本心臓財団予防賞(日本循環器管理研究協議会賞)

・日本心臓財団小林太刀夫賞

■第75回生活習慣病予防講演会（下記参照）

■第3回保健指導レベルアップセミナー（4頁参照）

## 2. 第75回生活習慣病予防講演会

主題： 循環器病をどう予防する？AED 実技講習会 ～あなたにも救える命があります～

会期： 平成22年5月29日(土)14時～16時

会場： 東京大学医学系研究科教育研究棟13階第6セミナー室

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

主催： 社団法人日本循環器管理研究協議会、財団法人日本心臓財団

協力： 日本光電工業株式会社

プログラム： ●講演 「循環器病をどう予防する？」川久保 清（共立女子大学家政学部教授）

●実技講習会

・AEDの使用方法について

・AEDを使用した心肺蘇生デモンストラーション

・シナリオに対応した一連の流れによる心肺蘇生+AED使用方法

## 3. 第23回日本循環器病予防セミナー

会期： 平成22年8月1日(日)～8月5日(木)

会場： 札幌サンプラザ

〒001-0024 北海道札幌市北区北24条西5丁目

主催： 社団法人日本循環器管理研究協議会、財団法人日本心臓財団

後援： 日本高血圧学会、日本疫学会、日本循環器学会、日本産業衛生学会、日本家族計画協会

実行委員長： 島本 和明（札幌医科大学内科学第二講座教授）

講師・チャーター： 上嶋 健二（京都大学大学院医学研究科EBM研究センター准教授）

上島 弘嗣（滋賀医科大学生活習慣病予防センター特任教授／滋賀医科大学名誉教授）

大久保孝義（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学特任准教授）

岡山 明（財団法人結核予防会第一健康相談所所長）

川村 孝（京都大学保健管理センター所長）

児玉 和紀（財団法人放射線影響研究所主席研究員）

坂田 清美（岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学教授）

樗木 晶子（九州大学大学院医学研究院保健学部門教授）

中村 好一（自治医科大学公衆衛生学教授）

西 信雄（独立行政法人国立健康・栄養研究所国際産学連携センター センター長）

寶澤 篤（山形大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座助教）

三浦 克之（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学教授）

水嶋 春朔（横浜市立大学医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授）

安村 誠司（福島県立医科大学医学部公衆衛生学教授）

内容: 【メインテーマ】

Preventive Cardiology : 疫学と循環器病学・代謝病学のコラボレーション  
～研究プロトコール作成を通じて臨床・疫学研究の重要性を理解する～  
(研究プロトコール作成のための実践講座 初・中級コース)

- 疫学研究の意義と手法を学ぶ ■循環器臨床・疫学研究の企画・実施のポイントを学ぶ
- 循環器予防・臨床研究デザインを作成する ■グループワークによる検討と全体討論

【講義内容】

- 臨床試験の企画・運営の実際：質の高い臨床試験とは？ /上嶋 健治
- 循環器疾患の疫学は何を明らかにしたか /上島 弘嗣
- 介入研究論文を読む際に気をつけること：RCTを中心に /大久保 孝義
- 研究の企画から実施へ /岡山 明
- エビデンスをつくる：臨床研究のピットフォール /川村 孝
- これからの日本の疫学 /児玉 和紀
- 前向き研究の企画と管理 /坂田 清美
- 代謝疾患と循環器病の予防 /島本 和明
- 循環器研究のためのQOL 評価 /樗木 晶子
- 疫学基礎講義 / ■疫学研究のための倫理指針 /中村 好一
- 標準化と精度管理 —国際共同研究から— /三浦 克之
- 予防医学のストラテジー・地域診断のすすめ方 /水嶋 春朔
- 政府統計データベースと疫学研究 /安村 誠司

定員: 40名

#### 4. 保健指導レベルアップセミナー ～基礎知識からレベルアップのための最新情報まで～

(1) 第3回テーマ「高血圧対策あつてのメタボ対策 ～飲酒・減塩を含めた高血圧の最新情報～」

会期: 平成22年5月29日(土) 13時30分～16時30分

会場: 東京大学医学系研究科教育研究棟 13階第5セミナー室  
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

主催: 社団法人日本循環器管理研究協議会

コースリーダー: 岡山 明 (財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

内容: ●高血圧の予防と臨床

久代 登志男 (日本大学医学部総合健診センター所長)

●高血圧予防の疫学

大久保 孝義 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学特任准教授)

●保健指導のポイントと実践

岡山 明 (財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

●減塩指導

奥田 奈賀子 (財団法人結核予防会第一健康相談所 生活習慣病予防・研究センター 副センター長)

定員: 50名

## (2) 第4回保健指導レベルアップセミナー

今後、日循協認定生活習慣改善保健指導士制度委員会にて検討

## 5. コメディカルセミナー 「学会発表のためのデータの纏め方」

今後、日循協認定生活習慣改善保健指導士制度委員会にて検討

## 6. 日循協認定生活習慣改善保健指導士2級研修会

主催： 社団法人日本家族計画協会、財団法人結核予防会

後援： 社団法人日本循環器管理研究協議会、他

コースリーダー： 岡山 明（財団法人結核予防会第一健康相談所所長）

### (1) 平成22年度 市町村・医療現場・検診機関のスタッフに役立つ行動変容実践のための保健指導者養成セミナー スキルアップコース（4日間コース）

会期： 平成22年7月7日(水)～10日(土)

会場： 日本光電工業株式会社東中野事業所

内容： 【講義1】健康づくり施策概論

- 社会環境の変化と健康課題
- 健康づくり施策
- 生活習慣病とその予防

【講義2】生活指導及びメンタルヘルスケア

- 生活指導と健康に影響する生活環境要因
- 個人の健康課題への対処行動（保健行動）
- ストレスとその関連疾患及びストレスの気づきへの援助
- 個別・集団の接近方法
- ライフステージ、健康レベル別健康課題と生活指導

【講義3】栄養指導

- 栄養・食生活の基礎知識及び今日的課題と対策
- 食行動の変容と栄養教育
- ライフステージ、ライフスタイル別栄養教育

【講義4】健康教育

- 健康教育の理念と方法
- 健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法
- メタボリックシンドロームに対する健康教育
- 口腔保健

【講義5】運動の基礎科学

- 運動と健康のかかわり

【講義6】研究討議

- 意見交換（メタボリックシンドローム関連）
  - ・討論（効果的な保健指導）
  - ・まとめ

受講対象者： ①都道府県・市区町村・産業保健・医療健診機関等の看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛生士、栄養士など

②その他、医師、保健師、管理栄養士、養護教諭、看護教員、などの専門職

(2)平成 22 年度市町村・医療現場・検診機関のスタッフに役立つ行動変容実践のための保健指導者養成セミナー  
ベーシックコース (3 日間コース)

会期： 平成 22 年 7 月 8 日(木)～10 日 (土)

会場： 日本光電工業株式会社東中野事業所

内容： 【講義1】健康づくり施策概論

●生活習慣病とその予防

【講義2】生活指導及びメンタルヘルスケア

●個人の健康課題への対処行動 (保健行動)

●個別・集団の接近方法

●ライフステージ、健康レベル別健康課題と生活指導

【講義3】栄養指導

●栄養・食生活の基礎知識及び今日的課題と対策

●食行動の変容と栄養教育

●ライフステージ、ライフスタイル別栄養教育

【講義4】健康教育

●健康教育の理念と方法

●健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法

●メタボリックシンドロームに対する健康教育

【講義5】研究討議

●意見交換 (メタボリックシンドローム関連)

・討論 (効果的な保健指導)

・まとめ

受講対象者： 医師、保健師、管理栄養士、など

## 7. 機関誌の発行

日本循環器病予防学会誌の発行は年3回を予定。

- ・第45巻2号 (平成22年4月下旬発行)
- ・第45巻3号 (平成22年10月予定)
- ・第46巻1号 (平成23年1月予定)

## 8. 第1回日本循環器病予防学会奨励賞

選考： 平成 22 年 3 月 29 日(月)

受賞者： 大塚 礼 (国立長寿医療センター研究所・疫学研究部)

大西 浩文 (札幌医科大学医学部公衆衛生学講座兼内科学第二講座)

※五十音順

選考委員： 【委員長】和泉 徹 (北里大学医学部循環器内科学教授)

【委員】上嶋 健治 (京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター准教授)

岡山 明 (財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

久代登志男 (日本大学医学部総合健診センター所長)

中村 好一 (自治医科大学公衆衛生学教授)

水嶋 春朔 (横浜市立大学医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授)

山崎 力 (東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座教授)

## 9. 第24回日本心臓財団予防賞(日本循環器管理研究協議会賞)

選考： 平成22年3月29日(月)

受賞者： 島本 和明(札幌医科大学医学部内科学第二講座)

テーマ： メタボリックシンドロームの疫学と病態—端野・壮瞥町研究より

選考委員： 【委員長】和泉 徹(北里大学医学部循環器内科学教授)

【委員】上嶋 健治(京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター准教授)

岡山 明(財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

久代登志男(日本大学医学部総合健診センター所長)

中村 好一(自治医科大学公衆衛生学教授)

水嶋 春朔(横浜市立大学医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授)

山崎 力(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座教授)

## 10. 第6回日本心臓財団・小林太刀夫賞

選考： 平成22年3月29日(月)

受賞者： 岩手県矢巾町ヘルスアップ事業グループ

テーマ： 保険者の保健事業への先進的取り組みと医療費効果の実証

選考委員： 【委員長】和泉 徹(北里大学医学部循環器内科学教授)

【委員】上嶋 健治(京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター准教授)

岡山 明(財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

久代登志男(日本大学医学部総合健診センター所長)

中村 好一(自治医科大学公衆衛生学教授)

水嶋 春朔(横浜市立大学医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授)

山崎 力(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座教授)

## 11. 平成22年度 第27回財団法人健康管理事業団研究助成事業

対象者： 選考規定に基づき、日循協から3件を財団法人健康管理事業団に推薦する

応募締切： 平成22年5月24日(月)

選考： 平成22年6月上旬(予定)

選考委員： 【委員長】和泉 徹(北里大学医学部循環器内科学教授)

【委員】上嶋 健治(京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター准教授)

岡山 明(財団法人結核予防会第一健康相談所所長)

久代登志男(日本大学医学部総合健診センター所長)

中村 好一(自治医科大学公衆衛生学教授)

水嶋 春朔(横浜市立大学医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門教授)

山崎 力(東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座教授)

## 12. 協力事業

### (1) 脳卒中週間 (共催)

主催： 日本脳卒中協会

期間： 平成22年5月25日(火)～31日(月)

### (2) 第3回呉市民ハートフォーラム (後援)

共催： 呉循環器病研究会、呉市医師会、呉市薬剤師会、ファイザー(株)

期間： 平成22年5月15日(土)

会場： 呉市民会館 (広島県呉市中央4-1-6)

### (3) 2010年世界禁煙デー記念シンポジウム (後援)

共催： 厚生労働省、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、  
たばこと健康問題NGO協議会、「喫煙と健康」WHO指定研究協力センター

日時： 平成22年5月31日(月)

### (4) 平成22年度40歳からの健康週間 (案内)

主催： 厚生労働省、都道府県、市町村(特別区を含む)

期間： 平成22年10月

### (5) 平成22年度生活習慣病予防週間 (案内)

主催： 厚生労働省、都道府県、市町村(特別区を含む)

期間： 平成23年2月

## 13. インターネットのホームページ広報活動

<http://www.jacd.info/>